

青森市匠の職人（平成24年度受賞）

藤田 秀晴（木製建具製造工）

ふじた

ひではる

日本の伝統技術と建具の良さを広めていきたい



主な受賞歴 '99年 青森県卓越技能者表彰受賞
'09年 全技連マイスター認定
'11年 第45回全国建具展示会
岐阜新聞・岐阜放送会長賞
'13年 厚生労働省「ものづくりマイスター」
(建具製作)

問い合わせ先 藤田建具工芸
〒038-0059
青森市油川字岡田 77-4
TEL 017-788-4799

取材レポート

藤田さんは、日本古来の伝統技術の組子入り建具製作を得意とする木製建具職人です。19歳で木製建具製作の世界に飛び込み、見習工として数年が経ったある日に参加した講習会で、細く切った木片を釘を使わずに組み合わせて模様や図柄を展開させる「組子細工」に出会います。

紙一枚分の誤差で木組みができなくなるほど繊細な技で作られた美しい紋様に衝撃を覚えた藤田さんは、勤めていた木工所を辞め、埼玉県にある組子の建具工芸研究所で技術を学び、27歳で独立しました。

その後、全国の建具展示会に出展を続けるなど、絶えず技の研鑽に努め、現在は、花形組子や湾曲格子障子が全国的に高い評価を得ています。

平成21年には、全国技能士連合会が、優れた技能と職業知識をもつ熟練技能士に贈る『全技連マイスター』に認定されました。最近住宅が様変わりして、既製品が多くなる時代になり、建具屋の仕事知らない人が増えました」と苦笑する藤田さん。

少しでも、日本の伝統的な技術と建具の良さを広めていきたいと、体験学習での実演や指導に積極的に取り組むほか、青森ヒバを使った組子箸置きやコースターといった新商品開発にも意欲的に取り組んでいます。



青森ヒバを使った組子箸置きとコースター